

注意

入札制度が変わりました。

- 暴力団員等や、役員に暴力団員等がいる法人は、買受人となれません。
- 暴力団員等から資金の提供を受けた個人・法人は、買受人となれません。

入札の際に、次の書面の提出が必要になりました。

(入札書ごとに必要です。)

暴力団員等に該当しない旨の **陳述書** (個人・法人を問わず)

※入札時に提出がないと入札無効となります (追完・提出後の訂正は不可)。

※記載に不備があった場合、入札が無効になる場合があります。

(よくある誤り)「陳述」欄「☐自己の計算において・・・ありません」の☐のチェックは、「他人から資金の提供を受けて、当該他人のために入札に参加する場合等」にチェックするものです。金融機関から融資を受けて自己のために不動産を取得する場合には、チェックは不要です。

住民票

(個人の場合)

資格証明書

(法人の場合)

※入札時に提出がないと入札無効となります (追完不可)。

※住民票は、氏名・住所・生年月日・性別の記載があり、マイナンバーが記載されていないものを提出してください。

※入札する日において発行後3か月以内のものを提出してください。

宅地建物取引業の免許証の写し (宅地建物取引業者の場合)

※有効期限内のものを提出してください。

(入札方法に関する問合せ)

期 間 入 札 の 公 告

令和 7年10月29日

仙台地方裁判所第4民事部

裁判所書記官 高 橋 宏 行

別紙物件目録記載の不動産を下記のとおり期間入札に付します。

記

入札期間	令和 7年11月18日 午前 9時00分から 令和 7年11月25日 午後 5時00分まで
開札期日	日 時 令和 7年11月27日 午前10時00分 場 所 仙台地方裁判所開札場
売却決定 期日	日 時 令和 7年12月12日 午後 3時00分 場 所 仙台地方裁判所第4民事部
買受申出の保証の 提供方法	下記のいずれかによる。 (1) 当裁判所の預金口座に金銭を振り込んだ旨の金融機関の証明書。 (2) 銀行、損害保険会社、農林中央金庫、商工組合中央金庫、全国を地区とする信用金庫連合会、信用金庫又は労働金庫の支払保証委託契約締結証明書。
買受申出の資格の 制限(民事執行規則33条)	別紙物件目録中、☆印を付した物件は農地であるので、権限を有する行政庁の交付した買受適格証明書を有する者及び買受けについて農地法上の許可又は届出を必要としない者に限り、買受申出をすることができます。
一般の閲覧に供するため、物件明細書・現況調査報告書・評価書の各写しを令和 7年10月29日から当庁物件明細書等閲覧室に備え置きます。	

物件番号	売却基準価額（円） 買受可能価額（円）	一括 売却	買受申出保証額（円）	令和7年度	
				固定資産税（円）	都市計画税（円）
1	5,586,000 4,468,800		1,117,200	71,090	17,415



物 件 目 録

1 (一棟の建物の表示)

所 在 仙台市青葉区双葉ヶ丘一丁目 5 2 番地 3 6 6

建物の名称 アルコイリス双葉ヶ丘貳番館

(専有部分の建物の表示)

家屋 番号 双葉ヶ丘一丁目 5 2 番 3 6 6 の 3 0 0 4

建物の名称 3 0 0 4

種 類 居宅

構 造 鉄筋コンクリート造 1 階建

床 面 積 3 階部分 6 5 . 6 3 平方メートル

(敷地権の目的である土地の表示)

土地の符号 1

所在及び地番 仙台市青葉区双葉ヶ丘一丁目 5 2 番 3 6 6

地 目 宅地

地 積 3 4 5 3 . 5 0 平方メートル

(敷地権の表示)

土地の符号 1

敷地権の種類 所有権

敷地権の割合 2 1 万 3 6 1 7 分の 6 5 6 3



物 件 明 細 書

令和 7年 8月28日

仙台地方裁判所第4民事部

裁判所書記官 横 山 亮

1 不動産の表示

【物件番号1】

別紙物件目録記載のとおり

2 売却により成立する法定地上権の概要

なし

3 買受人が負担することとなる他人の権利

なし

4 物件の占有状況等に関する特記事項

【物件番号1】

本件所有者が占有している。

5 その他買受けの参考となる事項

【物件番号1】

管理費等の滞納あり。

《 注 意 書 》

- 1 本書面は、現況調査報告書、評価書等記録上表れている事実等を記載したものであり、関係者の間の権利関係を最終的に決める効力はありません（訴訟等により異なる判断がなされる可能性もあります）。
- 2 記録上表れた事実等がすべて本書面に記載されているわけではありませんし、記載されている事実や判断も要点のみを簡潔に記載されていますので、必ず、現況調査報告書及び評価書並びに「物件明細書の詳細説明」も御覧ください。
- 3 買受人が、占有者から不動産の引渡しを受ける方法として、引渡命令の制度があります。引渡命令に関する詳細は、「引渡命令の詳細説明」を御覧ください。
- 4 対象不動産に対する公法上の規制については評価書に記載されています。その意



味内容は「公法上の規制の詳細説明」をご覧ください。

5 各種「詳細説明」は、閲覧室では通常別ファイルとして備え付けられています。



物 件 目 録

1 (一棟の建物の表示)

所 在 仙台市青葉区双葉ヶ丘一丁目52番地366

建物の名称 アルコイリス双葉ヶ丘式番館

(専有部分の建物の表示)

家屋 番号 双葉ヶ丘一丁目52番366の3004

建物の名称 3004

種 類 居宅

構 造 鉄筋コンクリート造1階建

床 面 積 3階部分65.63平方メートル

(敷地権の目的である土地の表示)

土地の符号 1

所在及び地番 仙台市青葉区双葉ヶ丘一丁目52番366

地 目 宅地

地 積 3453.50平方メートル

(敷地権の表示)

土地の符号 1

敷地権の種類 所有権

敷地権の割合 21万3617分の6563



令和7年(ケ)第 50 号
令和7年5月16日受理
令和7年7月 9 日提出

現況調査報告書

仙 台 地 方 裁 判 所

執行官 磯 田 弘 樹

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

物 件 目 録

1 (一棟の建物の表示)

所 在 仙台市青葉区双葉ヶ丘一丁目 5 2 番地 3 6 6

建物の名称 アルコイリス双葉ヶ丘式番館

(専有部分の建物の表示)

家屋 番号 双葉ヶ丘一丁目 5 2 番 3 6 6 の 3 0 0 4

建物の名称 3 0 0 4

種 類 居宅

構 造 鉄筋コンクリート造 1 階建

床 面 積 3 階部分 6 5 . 6 3 平方メートル

(敷地権の目的である土地の表示)

土地の符号 1

所在及び地番 仙台市青葉区双葉ヶ丘一丁目 5 2 番 3 6 6

地 目 宅地

地 積 3 4 5 3 . 5 0 平方メートル

(敷地権の表示)

土地の符号 1

敷地権の種類 所有権

敷地権の割合 2 1 万 3 6 1 7 分の 6 5 6 3



不動産の表示	「物件目録」のとおり	
住居表示	仙台市青葉区双葉ヶ丘一丁目24番2号	
建物	物件1	
種類、構造及び床面積の概略	☒ 公簿上の記載とほぼ同一である ☐ 公簿上の記載と次の点異なる (☐ 主たる建物 ☐ 附属建物) ☐ 種類: ☐ 構造: ☐ 床面積:	
物件目録にない附属建物	☒ ない ☐ ある 種類: 構造: 床面積:	
占有者及び占有状況	☒ 建物所有者 ☐ その他の者 上記の者が本建物を居宅として使用している ☐ 「占有者及び占有権原」のとおり	
管理費等の状況	☒ 下記のとおり 管理費 8,300円 修繕積立金 15,670円 水道料 基本料及び従量料金 C A T V 使用料 550円	令和7年6月12日現在 ☐ 滞納はない ☒ 滞納がある 令和4年4月分～ 令和7年6月分 計 953,231円 ☐ 不明
管理費等照会先	株式会社穴吹ハウジングサービス	
その他の事項	内壁面に亀裂が、北東側洋室の床の一部に損傷箇所がそれぞれ複数認められた。台所流し横に猫用トイレが設置されていた。調査時、室内には最新のカレンダーが掲げられ、ライフラインも停止されていなかった。居間には本件債務者兼所有者A宛の郵便物が複数認められ、管理人の陳述その他室内の状況から、本建物をAが居居として使用占有しているものと認められた。なお、Aが調査に立ち会わなかったため、占有関係等について確認することができなかった。	
敷地権	符号1	
現況地目	☒ 宅地 (符号1) ☐ 公衆用道路 (符号) ☐ (符号)	
形状	☒ 公図のとおり (符号1) ☐ 地積測量図のとおり (符号) ☐ 建物図面 (各階平面図) のとおり ☐ 土地建物位置関係図のとおり (符号)	
敷地権の種類	☒ 所有権 (符号1) ☐ 地上権 (符号) ☐ 賃借権 (符号) ☐ (符号)	
その他の事項	符号1は、公図上、その南側から東側で、仙台市が所有する地番52番362の公衆用道路(市道に認定されている)に接している。	
執行官保管の仮処分	☒ ない ☐ ある 地方裁判所 支部 平成 年 () 第 号 保管開始日 平成 年 月 日	
敷地権以外の土地(目的外土地)	☒ ない ☐ ある (詳細は「目的外土地の概況」のとおり)	
土地建物の位置関係	☒ 建物図面 (各階平面図) のとおり ☐ 土地建物位置関係図のとおり	

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

関係人の陳述等	
陳述者 (当事者等との関係)	陳述内容等
■ マンション管理人	物件1建物にはAさんが住んでいると思います。

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

調 査 の 経 過		
調 査 の 日 時	調 査 の 場 所 等	調 査 の 方 法 等
R 7 年 5 月 22 日 (木) 10 : 00 — 10 : 10	物件所在地	物件確認
R 7 年 5 月 23 日 (金) 10 : 10 — 10 : 20	仙台法務局大河原支局	接道関係について全部事項証明書受領
R 7 年 6 月 10 日 (火)	執行官室 (郵便)	期日通知
R 7 年 6 月 10 日 (火)	執行官室 (F A X)	マンション管理会社に管理費等滞納状況について照会
R 7 年 6 月 12 日 (木)	執行官室 (F A X)	マンション管理会社より管理費等滞納状況についての回答書等受信
R 7 年 6 月 20 日 (金) 10 : 00 — 10 : 40	物件所在地	物件外観調査, 管理人と面談, 占有関係等調査 評価人同行
R 7 年 6 月 23 日 (月)	執行官室 (郵便)	期日変更通知
R 7 年 7 月 2 日 (水) 13 : 30 — 13 : 50	物件所在地	物件内部調査, 間取確認, 占有関係調査, 写真撮影 評価人同行
(特記事項) ☐ 令和 年 月 日 目的物件は不在で施錠されていると予想されたので, 立会人及び解錠技術者を同行して臨場した。 ☒ 令和 7 年 7 月 2 日 目的物件は不在で施錠されていたので, 立会人 B を立ち会わせ, 技術者に解錠させて建物内に立ち入った。 ☐ 令和 年 月 日 休日・夜間執行許可の提示をした。 ☐		

(注) チェック項目中の調査結果は, 「■」の箇所の記載のとおり

+3898.852



双葉ヶ丘1丁目

(5 枚目)

登記年月日：平成8年10月9日

379549

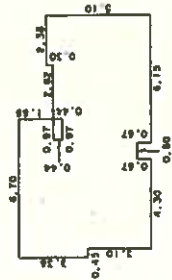
各階平面図

建物図面
各階平面図

家屋番号
52-366-3004

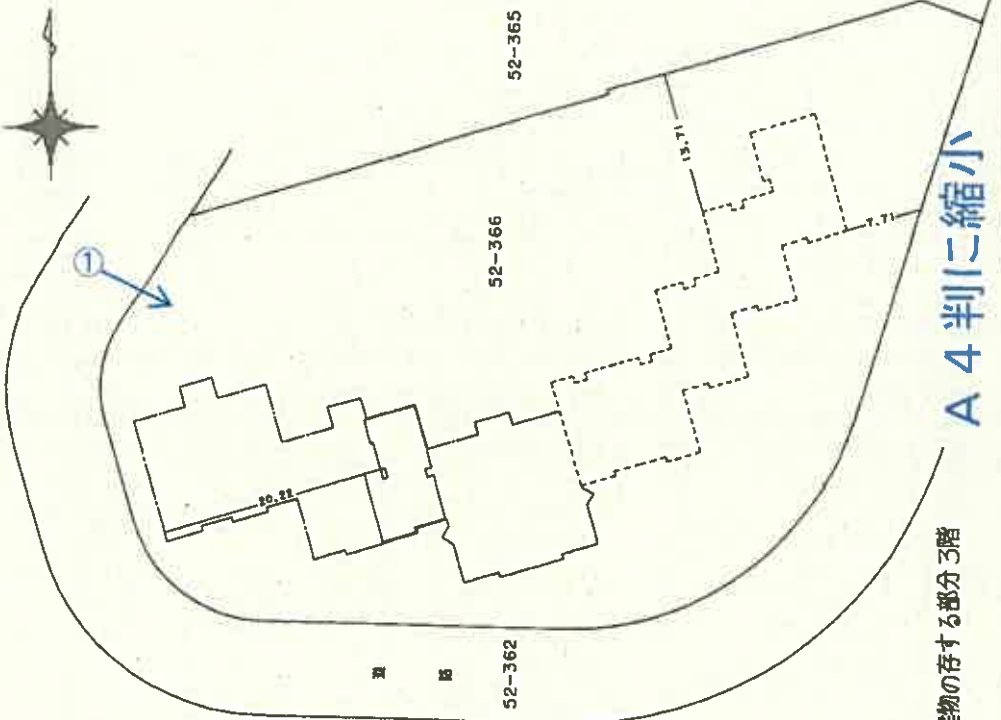
建物の所在
仙台市青葉区双葉ヶ丘一丁目52-366

物件1



求積表

3.35 X 0.45	=	1.5120
6.46 X 4.30	=	27.7780
5.79 X 0.80	=	4.6320
6.46 X 1.15	=	7.4290
4.80 X 2.62	=	12.5760
5.10 X 2.38	=	12.1380
0.44 X 0.97	=	0.4268
合計		65.6382
床面積		65.63 ㎡



↑○印は写真撮影位置であり、○印の中の数字は写真番号である。

建物の存する部分3階

A4判に縮小

作製者

縮尺
1/250

申請人

縮尺
1/500

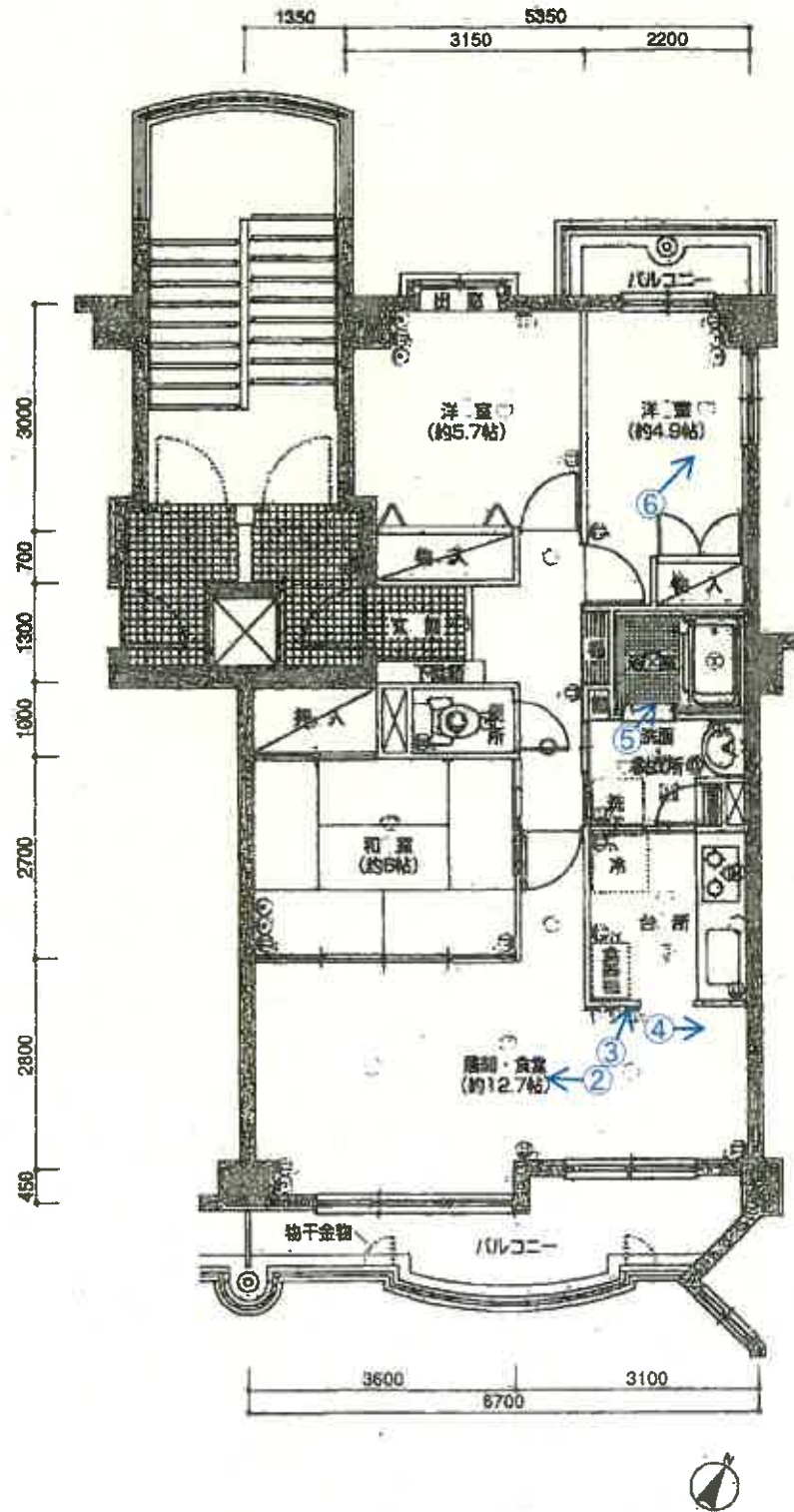
平成8年10月9日

(不許複製)

これは図面に記載されている内容を証明した書面である。
(仙台法務局登録)
令和7年3月13日 東京法務局中野出張所

登記官

間取図



←○印は写真撮影位置であり、○印の中の数字は写真番号である。

写 真 1

物件1の存する一棟の建物

符号1



市道

写 真 2



写 真 3

亀裂



写 真 4

猫用トイレ



写 真 5



写 真 6

床の損傷箇所



令和 7 年 (ケ) 第 50 号
令和 7 年 7 月 2 日 現地調査
令和 7 年 7 月 9 日 評 価

仙台地方裁判所第4民事部 御中

評 価 書

評価人 不動産鑑定士
西 山 敦

第1 評価額

物件番号	評 価 額
物 件 1	金 5,586,000円

第2 評価の条件

- 1 本件評価は、民事執行法により売却に付されることを前提とした適正価格を求めるものである。
したがって、求めるべき評価額は、一般の取引市場において形成される価格ではなく、一般の不動産取引と比較しての競売不動産特有の各種の制約(売主の協力が得られないことが常態であること、買受希望者は内覧制度によるほかは物件内部の確認が直接できないこと、引渡しを受けるために法定の手続をとらなければならない場合があること、目的物の種類または品質に関する不適合には担保責任がないこと等)の特殊性を反映させた価格とする。
- 2 評価は、目的物件の調査時点における現状に基づいて行うものであり、調査日以降発生した物件の現状変更については原則として考慮していない。
- 3 現地での物件調査は、原則として目視可能な部分に限定される。
- 4 物件に関する情報提供の内容は、民事執行法58条4項に定める場合を除いて、原則として公共機関で公開された資料に基づくものである。

第3 目的物件

現況欄に記載のない事項については、ほぼ登記と同じ

番号	所 在 等	登 記	現 況
1	(一 棟 の 建 物 の 表 示) 所 在 別紙物件目録記載のとおり 建 物 の 名 称 (専有部分の建物の表示) 家 屋 番 号 建 物 の 名 称 種 類 構 造 床 面 積 (敷地権の目的である土地の表示) 土 地 の 符 号 所在及び地番 地 目 地 積 (敷 地 権 の 表 示) 土 地 の 符 号 敷地権の種類 敷地権の割合		
番号	特 記 事 項		

第4 目的物件の位置・環境等

1 土地の概況・利用状況等(土地の符号1)

位 置 ・ 交 通	地下鉄南北線「黒松」駅の西方・道路距離約1.2km (別添「位置図」参照)	
付 近 の 状 況	目的物件の所在する土地は、幹線道路背後の丘陵の住宅地域に所在する。当該地域は、沿道型店舗が連なる幹線道路背後に、マンションと一般住宅が混在し、アパートも見られる地域状況にある。目的物件は、北仙台小の北東方約2.2km、北仙台中の北東方約2.2kmの位置しており、商業施設は、みやぎ生黒松店の西方約1.2kmの位置にある(いずれも道路距離)。 仙台市内にあっては、新築マンションが建築費の高騰で高止まりしており、中古マンション市場に需要が流れている。目的物件の存するマンションは、幹線道路への接続は良好であるが、地下鉄駅に隣接するような好条件にはなく、丘陵で街路条件が良好とは言えない。またエレベーターのないことは中層階にはマイナス要因である。	
主 な 公 法 上 の 規 制 等 (道路の幅員等 の個別的な規制 を考慮しない一 般的な規制)	都市計画区分	市街化区域
	用途地域	第一種低層住居専用地域
	建 ぺ い 率	指定： 50%
	容 積 率	指定： 80%
	防 火 規 制	なし
	その他の規制	第1種高度地区、立地適正化計画：居住誘導区域、宅地造成及び 特定盛土等規制法：宅地造成等工事規制区域、景観計画・区域 ゾーン区分：郊外住宅地ゾーン、屋外広告物条例：禁止地域
画 地 条 件	地 積	3,453.50㎡
	間 口 ・ 奥 行 等	東西最大約95m×南北最大約50m
	形 状	楕円形状
	地 勢	建物敷地内は平坦
	街路接面状況	変形準角地
	そ の 他	特になし
接 面 道 路 の 状 況	南側～東側で、幅員約9mの舗装市道(建築基準法第42条1項1号道路)に建物敷地部分とは等高に接面する。	
土 地 の 利 用 状 況 等	「現況調査報告書」記載の通り。	
供 給 処 理 施 設	上水道：あり	下水道：あり
	ガス配管：あり	
	(注)供給処理施設における「あり」とは、目的物件の前面道路に該当施設の本管(以下、施設管という)が通っており、通常で敷地内への引き込みができる状態にあることをいう。「なし」とは、目的物件を含めた周辺に施設管が配置されておらず、敷地内に引き込むことが不可能な場合をいう。「不明」とは、前面道路に施設管が敷設されていないにもかかわらず供給処理を利用している場合や、役場での確認事項に疑義がある場合等で、将来的に当該施設が利用できるかどうか不明な場合をいう。	
埋蔵文化財の有無	周知の埋蔵文化財包蔵地の指定はない。	
土壌汚染の有無	現地調査や各種資料等を勘案する限度において、土壌汚染の徴表は認定し難い。	
特 記 事 項	北側で隣接する52番365上に、アルコイリス双葉ヶ丘壺番館が存する。	

2 建物の概況

(1) 一棟の建物の概要

マンション名	アルコイリス双葉ヶ丘式番館	
建物の用途	居宅 (総戸数 33戸)	
建築時期及び 経済的残存 耐用年数	建築年月日(登記記載)	平成 8 年 8 月 28 日 新築
	経過年数	29年
	経済的残存耐用年数	21年
構造	鉄筋コンクリート造陸屋根4階建	
仕 様	屋 根	アスファルト断熱防水、軽量コンクリート押え
	外 壁	二丁タイル貼り、吹付タイル仕上げ
設 備 等	そ の 他	特になし
	防 災 設 備	火災警報装置等
	エレベーター	なし
	駐 車 場	38台(分譲パンフレットによる)
	防 犯 設 備	テレビモニター付インターホン
	そ の 他	駐輪場
建物の品等	使用資材	普通
	施 工	普通
管理の形態等	管 理 組 合	有 (アルコイリス双葉ヶ丘式番館管理組合)
		法人格・無
	管 理 方 式	委託管理
	管 理 会 社	株式会社穴吹ハウジングサービス
管 理 形 態	管 理 形 態	管理員勤務 (月～金:8時半～16時半)
管理の状況	普通	
特記事項	管理組合の修繕積立金総額は67,576,308円(令和7年4月30日時点)である。 調査時点において、大規模修繕の予定なし。 地震保険は加入している。	

(2) 専有部分の概要

構 造	鉄筋コンクリート造1階建		
位 置	3階 (3004) 主要開口部の方位: 南東 向き (中部屋)		
床 面 積	登記記載 65.63㎡ (壁芯面積 71.21㎡)		
間 取 り	3LDK バルコニー有 南東向き 面積 (11.48㎡) 		

第5 評価額算出の過程

I 比準価格の試算

1 基準階価格の査定

近隣地域・同一需給圏内の類似地域にある同類型の区分所有建物の取引事例を収集分析し、各種補正及び価格形成要因の比較を行って、基準階(2階)中間専有部分における1㎡当たりの価格を以下のとおり査定した。

◎基準階における1㎡当たりの価格 150,000円/㎡

2 比準価格の試算

基準階の比準価格 ア	個別格差 イ	専有面積(壁芯) ウ	比 準 価 格 ア×イ×ウ
150,000円/㎡	0.90	71.21㎡	9,613,000円

イ 個別格差：以下のとおり判定した。

(階層・位置・方位・管理状況等 -10)

ウ 専有面積：壁芯面積を採用する。

II 収益価格の試算

総収益を粗利回りで還元して下記のとおり収益価格を求めた。

総 収 益 ア	家賃等補正 イ	粗利回り ウ	その他補正 エ	収 益 価 格 ア×イ÷ウ×エ
960,000円	1.00	11.0%	1.00	8,727,000円

ア 総収益： 自用であり、賃料を想定した。

イ 家賃等補正： 本件において補正は行わない。

ウ 粗利回り： 近隣の収益物件の期待利回り及び当該不動産の収益の安定性等を勘案し査定した。

エ その他補正： 維持管理の状況、不具合箇所、賃料水準の持続妥当性等を勘案して査定した。

III 評価額の判定

1 試算価格の調整

各試算価格が次のとおり算定された。本件においては、自用を前提としたマンションである点を考慮し、比準価格を標準に、収益価格を勘案して調整後の価格を求めた。

	占有減価修正前の試算価格 ア	占有減価修正 イ	試 算 価 格 ア×イ
比 準 価 格	9,613,000円	1.00	9,613,000円
収 益 価 格	—————		8,727,000円
調整後の価格	9,500,000円		

イ 占有減価修正： 修正の必要はないものと判断した。

2 評価額の判定

調整後の価格に市場性修正及び競売市場修正を施して求めた評価額に、滞納管理費等相当額の減価ならびにその他の控除減価(敷金等)を考慮し、修正後の評価額を求めた。

調整後の価格 ア	市場性 修正 イ	競売市場 修正 ウ	評価額 ア×イ×ウ＝エ	滞納管理費等 相当額の減価 オ	その他の控除 減価(敷金等) カ	評価額 (修正後) エ×オ－カ
9,500,000円	1.00	0.70	6,650,000円	0.84		5,586,000円

イ 市場性修正: 目的物件周辺における近時の中古マンション取得需要、対象物件の個別性等を総合的に勘案し、上記のとおり市場性修正を判断した。

ウ 競売市場修正: 「評価の条件」記載の、不動産競売市場の特殊性を考慮した。

オ 滞納管理費等相当額の減価:

前記「専有部分の概要・管理費等」に記載の滞納管理費等に、売却までの予想滞納額を加算する(6ヶ月分:管理費・修繕積立金)。

滞納管理費等相当額の合計: 滞納管理費等: 953,231円

予想滞納額: 143,820円

合 計 1,097,051円

滞納管理費等相当額合計 評価額 滞納管理費等相当額の減価

1 - (1,097,051円 ÷ 6,650,000円) ÷ 0.84 (▲16%)

カ その他の控除減価(敷金等): なし

※ 算定結果については、千円未満四捨五入の処理を行った。

第6 附属資料

- 1 位置図(国土地理院地形図)
- 2 法第14条1項地図
- 3 建物図面・各階平面図
- 4 間取図

以 上

「収益価格の試算」内訳

別表1

○ 物件1

ア 総収益

用途: _____

総戸数: _____

階	室番号	用 途	月額支払賃料	階	室番号	用 途	月額支払賃料
1	3004	居 宅	80,000円				
小 計			80,000円	小 計			
月 額 支 払 賃 料 合 計			80,000円				
駐 車 料			× 12ヶ月				
年 額 支 払 賃 料			80,000円 × 12ヶ月 960,000円				
そ の 他 収 入			× 12ヶ月				
総 収 益			960,000円				

イ 家賃等補正

必要はないものと判断した。

ウ 粗利回り

当該物件について、賃料の動向、投資用不動産としての危険度等を予測し、粗利回りを下記の通り査定した。査定に当たっては、建物の築年に対応した標準的投資利回りについて、地域性と個別性の両面から分析を行い求めた。

粗 利 回 り	11.0%	建物の築年に対応した標準的投資利回り	: 9.0%
		地域性(賃貸需要の安定性・将来の発展性)	: 1.0%
		個別性(建物品等・設備の充実度等)	: 1.0%

エ その他補正

必要はないものと判断した。

物 件 目 録

1 (一棟の建物の表示)

所 在 仙台市青葉区双葉ヶ丘一丁目 5 2 番地 3 6 6

建物の名称 アルコイリス双葉ヶ丘式番館

(専有部分の建物の表示)

家屋 番号 双葉ヶ丘一丁目 5 2 番 3 6 6 の 3 0 0 4

建物の名称 3 0 0 4

種 類 居宅

構 造 鉄筋コンクリート造 1 階建

床 面 積 3 階部分 6 5 . 6 3 平方メートル

(敷地権の目的である土地の表示)

土地の符号 1

所在及び地番 仙台市青葉区双葉ヶ丘一丁目 5 2 番 3 6 6

地 目 宅地

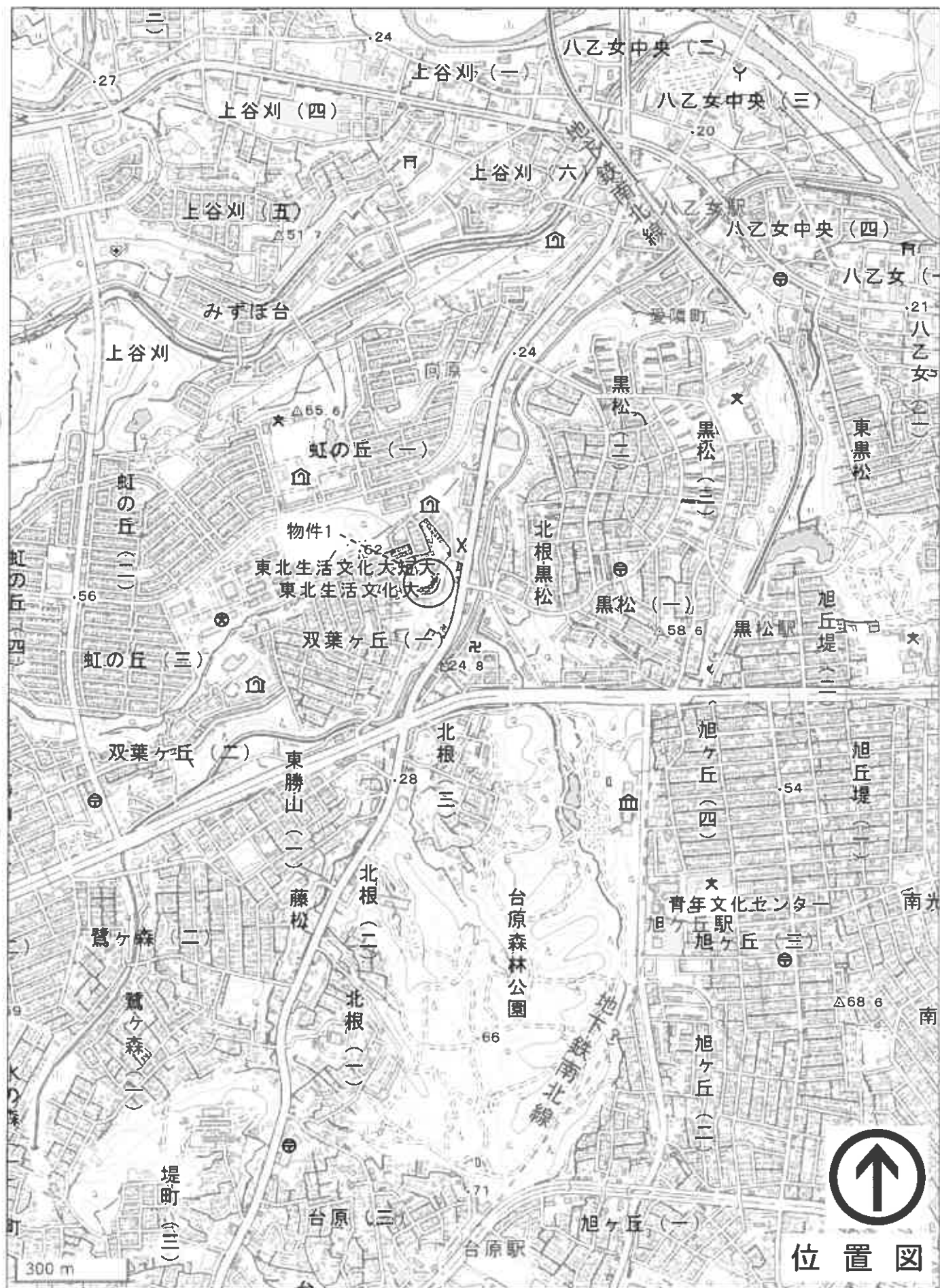
地 積 3 4 5 3 . 5 0 平方メートル

(敷地権の表示)

土地の符号 1

敷地権の種類 所有権

敷地権の割合 2 1 万 3 6 1 7 分の 6 5 6 3



登記年月日：平成30年10月9日

379549

各階平面図

建物図面
各階平面図

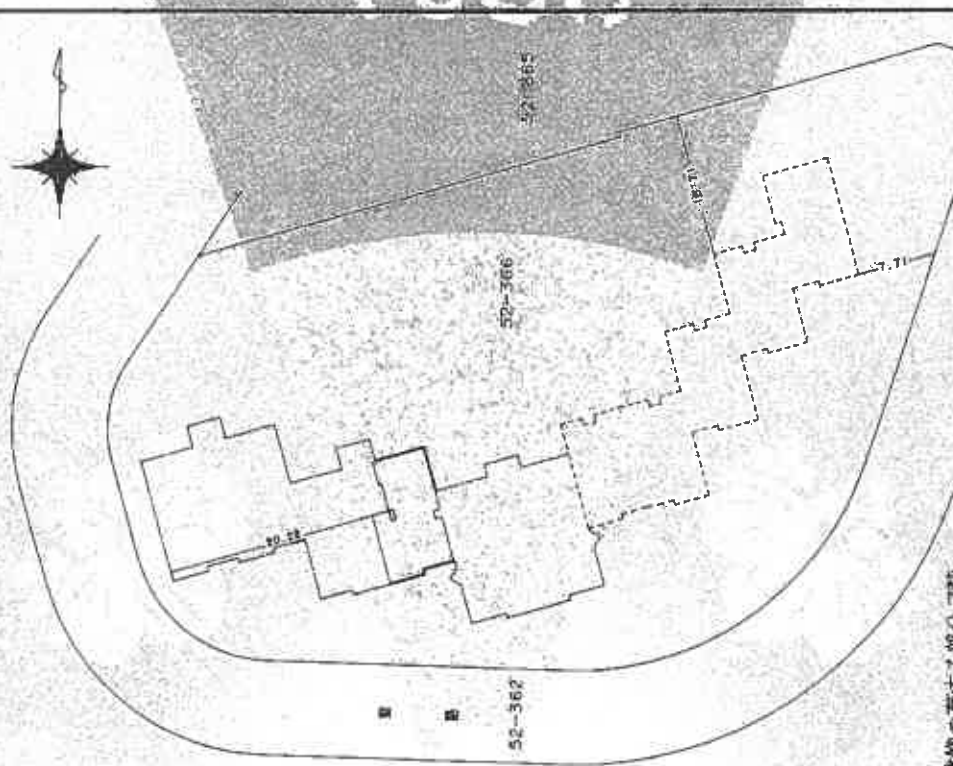
家屋番号	双葉ヶ丘一丁目 52-366-3004
建物の所在	仙台市青葉区双葉ヶ丘一丁目52-366



求積表

3.38 X 0.45	=	1.5180
5.46 X 0.30	=	27.7780
5.79 X 0.80	=	4.6320
6.56 X 1.15	=	7.4290
4.80 X 5.92	=	12.5760
5.10 X 2.38	=	12.1380
0.54 X 0.97	=	0.4268
合計		55.6392
床面積		58.63㎡

物件1



建物の存する部分3階

作製者

縮尺 1/250

申請人

縮尺 1/500

(宮城県土地家屋調査士会)

平成 30 年 10 月 9 日

間取図 (専有部分)

3 LDK

住居専有面積/71.21㎡ (21.54坪)
 バルコニー面積/11.75㎡ (3.55坪)※D3タイプのみ
 バルコニー面積/11.48㎡ (3.47坪)※D4タイプのみ

